

警城時報

石城郡警務課編纂
印刷所 石城郡警務課印刷部
印刷部 石城郡警務課印刷部
印刷部 石城郡警務課印刷部

犯人に酷似の男

昨夜宮に現はる

只野飯場で飯を喰ひ 隙を窺つて逃走

石城郡警務課村大字藤原三井炭礦跡の雑貨商野村春(三五)方に押し入り義春並に同人妻に短刀で斬りつけ重傷を負はせて逃走した犯人は半署警備隊警備以下刑事事務掛りで水も洩らさぬ警戒を行つてゐるが未だ逮捕に至らず二十二日には午前八時警務課から山崎刑事課長来平し直ちに現場に向つて捜索上の指揮を行つてゐる。

藤原の強犯人

上遠野村で捕はる

北海道の旅費をつくるため 元三井炭礦の職工

警務課村大字藤原三井炭礦雑貨商あるといふ報に接し二十二日正草野義春(三六)方を襲つた強盗平警署から藤原警備隊捕出張犯人の行衛については別項の如駐在巡察と共に同人を居宅から平警署が極力捜索中植田警備隊に引致し取調べた處最初藤原管内石城郡上遠野村大字上遠野元三井炭礦ブルキ職工上遠が同人が所持してゐたステッキ野佐次郎(四三)の舉動が不審で用のもゝ一端を引抜いた處短

石城民政倶楽部の保存登記問題

愈々告訴沙汰となる 公文偽造と横領

石城郡民政部の分割を露骨にさらけだすクラブ建物問題は一ケ年間にわたり双方が形勢を觀察して居つたが、保存登記の代表にもれた一派ではいよいよ平町吉田廣三郎氏を告訴人とした所従来焼酎を使用して十日賭博犯である。同局では本年末中に轉落濁流にのまれてあはやは完全には努力納付せしむべく種死せんとしてゐるのを折柄警署の方法を講じてゐるが何せ不戒のため出動してゐた平消防組のことに故治と納付の可能性あ員加藤武雄君に依つて救助されるものはなく、なかには服役をた。

農事試験場での 澁ぬきの妙案

澁ぬきの妙案

炭酸ガスは焼酎の三分の一位で費用が足り殊に焼酎ぬきは期間の關係で俗に熟し柿が可成り多く出来るが、瓦斯ぬきは一個も熟さず味も亦焼酎以上の美味であるから非常な福音だらうと思ひます。

平驛の数字にあらはれた

石城地方の不況

十月は四萬圓収入減

水戸運輸事務所管内重要驛であつて致し方ない状態に置かれてる平驛最近の諸収入状態を調査するが今後の減収が憂慮の種とするに十月まで月々旅客運賃約一萬二千元の減収が数字の上に現れてゐる。この外小荷物貨物が約一千五百圓の減収を見せ一ヶ月分では昨年と比較し四萬圓の減収と驚異に値するものである。本年十月までの同驛の小荷物貨物、旅客各運賃の總減額は實に四萬圓に上つてゐる、そこで好況當時水戸驛を凌駕した平驛の最近の減収は嘘のやうな事實である。平驛警署では同署管内の各驛小荷物等の集積状況を調査中であるが、この結果實に想像外の数字を表すこと、見られ、この際各驛殊に平驛九日、四日、間原町、相馬、農務課を以て來る二十一年養成講習會を開く事になつた。

原町通信

吊橋の架替へ

郡山上村から八幡村に通する堀坂橋は甚だしく腐朽し通行危険であつたが、今回關係村及び道路組合で縣補助を仰ぎ原町庄河巻造氏請負にて着工した、工費四千六百圓竣工は十二月下旬の見込。

中堅青年養成

双葉郡聯合青年團では各町村より推薦の團員五十名を以て來る二十一年養成講習會を開く事になつた。

田久彌七氏 表彰さる

石城郡赤井村村會議員田久彌七氏は多年私財を投じ道路改修その他公益事業に盡瘁して來たので今回京都一徳會の教育勸語發給四十周年の篤行者として表彰され近く記念品並に表彰状を縣經由授與される。

石神青年總會

相馬郡石神村青年總會は二十六日同村小學校に開催優良青年の表彰、會員の研究発表等あつて作山美八氏の講演ある等。

百圓の集金

たつた一圓しか集らぬ 石城地方の深刻な不景氣

最近の濱三郡内農村の窮狀を見ても苦しむ状態に投げ落された上るにしのびないほどの悲劇が演更に最近に到つては野菜類も次出されてゐる、従來同地方の農家に乏しくなつたので僅宛調製村多くは炭礦目であつたしては白米一升二升位を街の裏に農作物の大部分は野菜類で店長屋に小賣しその日の生活の野菜の販賣が一年の生計を充分一助としてゐるのみ極まる嘘に助けてをたつたものであるが、の様な事實さへある。向一方平炭礦の大不況とともに第一にお町地方の各商店の三十一日の月の炭礦の賣行は日ごとともに減じ相対し二三百圓程度のものは成程最低限度まで低下し今まで野良好の方で商賣によつては百圓をたよりに大平原をきめこん位のものがあるさうである。一ではこの回復に總動員にてつと校にて農事を主体とする中堅青年養成講習會を開く事になつた。

石城郡の自動車 協定以來好成績

從來運轉しなかつた権利者が 割込運動を開始

石城郡下の乗合自動車業者は豫てからの平署の肝入りで料金統一と時間制を實施する事になつて以來事故の減少したのと同時に乗客に歡迎される様になつたので勢ひ各業者其幾分宛の増収を見てゐる状態に非常な喜びを感ずるが、特に際立つてゐるのは平湯本間、平一四倉間の兩路線である、從來暮なし運轉してゐたため収入も少かつたものであるが、統一により車体數を減じて以來は殆ど日收倍額の好成績を見てゐるので、この路線だけは當業者の羨望の的となつてゐる。これがために先に平湯より湯本を経て小名濱に通ずる線を許可されてゐる高岡自動車、四倉より平を経て湯本に到る線を得てゐる鈴木、田村屋自動車商店などは何れも許可を得てゐながら從來は利益の渺かつたために高岡では湯本一、小名濱間、鈴木では四倉一平間のみ運轉しか行つてゐなかつたのであつたが、最近右の如く増収を聞き遂に既得権を楯に兩者共に湯本間の運轉に割込みたいと悶着を起すに至つた、平署では從來運轉してゐなかつたのは權利地帯を等しく且折角整へを終つて静態を見るに至つたので兩者は縣にこれが採用方を嘆願する意向であるが、縣が果してこの虫のよい希望を容易に容れるか否やは頗る興味ある問題となつてゐる。

濱三郡木炭 東京出荷状況

濱三郡木炭同業組合の今年四月乃至九月の上旬期における各郡別検査俵數は
石城郡二十三萬六千八百八十三俵
双葉郡十八萬七千四百四十四俵
馬郡九萬三千五百八十八俵
合計五十一萬一千三百八十五俵

相馬青訓査閲

相馬青年訓練査閲日割は
二十九日 福田村、新地村、三十日 大野、駒ヶ峰、三十一日 中村町、飯上、八幡、山上、三十一日 眞野、飯宮、新館、五日 眞野、眞野、八澤、五日 石神、六日 日原町、高平、七日 太田、大野、八日 小高、福浦、金房

馬耕競技大會

福島縣農會主催第三回馬耕競技會は本月十日相馬郡石神村に開催する事になつたが、出演人員は百名を限度とし、一等金百圓、二等金五十圓、三等金二十圓、四等金十圓で同日中に審査を了し午後五時同村農會校内に於て褒賞授與式を舉行する筈、出演申込期は本月三十日迄農會事務所同事務所に申込まるべし。

親切りの男

常に自分を使つてゐた草薙鎌を無断で隣りに貸したのが悪いと物言はずは親に切りかゝり重傷を負はせた相馬郡日立木村の川柳柳助(一八)假名は福島縣事務所立石檢察官の取調を受けてゐたが、二十日傷害罪で起訴、福島地方裁判所の公判に廻付されたが、公判は實父の経過を見てから開く由。

食逃げ乗り逃げ

相馬郡中村町荒井町旅人宿漆山方に止宿せる自稱郡山市細沼町一三村山光雄(三三)は十九日同宿の自轉車を窃取逃走したので同署中島刑事部長調査した處此者は元相馬郡原町相馬新報社員で佐藤抱屋とて中村方面各學校有志等より同情金を強請したるものにて各所に於てなしたる形跡あり目下嚴探中。

平町人事

出生 仲町坂本實治三男弘
婚姻 材木町高橋清(二二)同
吉田タケ(二二)、鎌田町齋藤廣藏(二六)栃木縣黒羽町植竹マツ(二四)

急性・慢性を問はず 淋疾は立派に全治す

(一)淋疾尿道炎、(二)消渴、(三)膀胱カタルには驚く可き効目がある

高級治淋新薬 トリプチン

三二一
電話六四二番

特約店 大平屋薬店

學生外套特賣

酷寒、強雨にも耐へ生地、型仕立100パーセント、黒ラシャ外套の特價提供

中學用(極上) 8,500
小學用(極上) 5,500
全部頭巾付

なかや洋服店

平二 電203

當る廿一日ヨリ大公開

待つ事久し吾等の希キネ現代劇の一篇

3 人の母

天才子役 鈴木 勝彦 主演
大阪毎日新聞懸賞脚本 監督會根純三の當り作品

東亞特作時代映畫

二刀流 安兵衛

東亞得意の幕末連續時代大衆映畫
羅門光三郎・泉春子・市川橋谷・小坂照子・川島雄三

幕末浪人組

東亞現代悲劇

春は微笑

大井正夫・歌川絹江 主演
監督 福田 譲 代表作品

料金

普通席 大人 金廿錢 帝キネ 有聲座

耐久力本意

革靴 特價提供

五圓均一革靴
編上デモ、短靴デモ
耐久保証券付革靴

優美 甲皮ゴム底靴

可愛いお子供さんの靴
各種高級ゴム長靴
平停車場通り マルトモビル内

菊地靴店

平 看護婦會
會長 清野キヨ
平町字南町 電話三〇七番

嚴冬征服の王者

ストロップはフクロク

ストロップを御選定下さい

(一)最も安い石炭で最も良く燃ゆるストロップはフクロクの右に出づるものはありません
(二)石炭商の立場より各種のストロップを嚴密試験の結果始めて理想的フクロクストロップを見出しました

御希望の御方へカタログを持參して御説明申上ます
何卒御下命の程を

福島縣總代理店 阿部石炭商店
電話二三七番



看護婦會

平町字南町 電話三〇七番

看護婦派の需に應じます